

## 日本臨床検査医学会検査項目コード委員会の今後の体制について

2013年11月26日

検査項目コード委員会

臨床検査項目標準マスター運用協議会

康 東天

### 1. 検討にあたって

- ・ 臨床検査項目標準協議会運用協議会の活動は、2015年3月(長くて、2016年3月?)までと思われ、解散後の体制を想定して、標準マスターの運用体制を準備しておく必要がある。
- ・ 同協議会は、JLAC10を運用してきた検査項目コード委員会(日本臨床検査医学会)だけでなく、JLAC10に関連する団体も参加して検討を進めている。

### 2. 標準マスターの運用体制(案)

#### (1) 運用体制の概要 … 現在の検査項目コード委員会を次の二つに分割する。

##### ① 検査項目コード委員会

- ・ 委員会の位置付け
  - … 臨床検査医学会の委員会とする。
- ・ 委員の構成
  - … 臨床検査医学会会員からの委員で構成する。
- ・ 役割
  - … JLAC10&11、頻用コード表等、標準マスターに関連する事項の方向性、運用体制、関連団体との調整、その他重用事項

##### ② 標準マスター検討会(仮称)

- ・ 委員会の位置付け
  - … 臨床検査医学会の委員会ではない。
- ・ 委員の構成
  - … JLAC10に関連する団体(※)からの委員で構成する。
    - (※) 日本臨床検査医学会(JSLM)
    - 日本医療情報学会(JAMI)
    - 日本臨床検査標準協議会(JCCLS)
    - 日本臨床検査薬協会(JACRI)
    - 保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS)
    - 日本衛生検査所協会(JRCLA)
    - 医療情報システム開発センター(MEDIS)
- ・ 役割
  - … 検査項目コード委員会の依頼と承認等のもとでの実務

##### ③ その他

- ・ 検査項目コード委員会と標準マスター検討会(仮称)の委員長は兼務する。

#### (2) 新体制への移行時期

- ・ 2014年4月とする。

### 3. 標準マスター検討会(仮称)での依頼事項

- ・ 各団体への主旨の説明と参加要請 … 11月26日
- ・ 各団体での調整と対応方法の確定 … 1月31日

※ 本件についてのご質問は、下記までお願いします。

検査項目コード委員会 山田 yamadae@srl.srl-inc.co.jp

以上